

コンビニエンスストアを活用した道路情報提供

目 的

・道路利用者が24時間情報を入手できる場所を増やす。

地 域

鳥取県鳥取市

成 果

・凍結区間の通行前にチェーン装着等への対応が可能
・渋滞・通行止め回数が減少し、円滑な交通を確保

工 夫

・24時間営業で道路利用者が移動中によく利用するコンビニエンスストアを活用

取り組み時期

平成15～16年度

取り組み主体

国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所



STEP1

取り組みの背景は？

◆ 鳥取県内の国道9号駒馳山峠や国道29号戸倉峠などの山間部では、積雪。凍結時に冬用タイヤ等の未装着車による事故や立ち往生、それらに起因する交通渋滞が頻繁に発生しています。

付近には、道路情報を入手できる「道の駅」が1箇所だけありますが、夜間に利用できる施設はなく、24時間利用可能な施設が求められています。

道路情報の不足が招いた大惨事

【立ち往生するトラック】



【国道9号（駒馳山峠周辺）で発生したスリップ事故】



22台、民家に衝突・玉突き



スリップ事故相次ぐ

▲日本海新聞 平成16年2月6日 掲載

STEP2

取り組んだ内容は？

◆ 24時間営業しているコンビニエンスストアにて情報提供実験を実施しました。

情報提供実験の実施箇所



実験対象店舗

- 平成15年度→国道29号沿線の店舗
- 平成16年度→国道9号沿線の店舗

情報提供項目

- 道路気象情報
(気温、雨量、路面状態、積雪量)
- 交通規制情報
- 道路映像(静止画)
- 天気予報

情報提供実験の概要

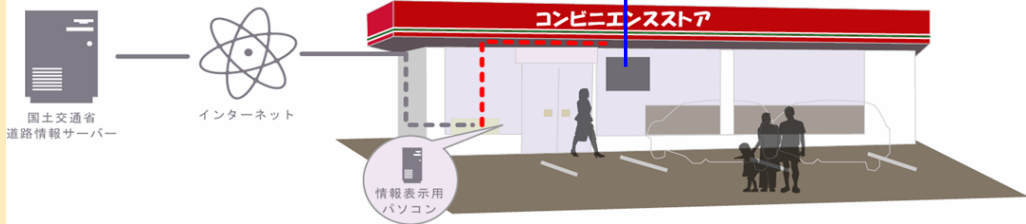
【情報提供機器】



【情報提供画面例(道路情報)】



【情報提供画面例(道路映像)】



STEP3

その結果は？

- ◆ コンビニエンスストアで道路情報を入手することで、積雪・凍結区間の通行前にチェーン装着等ができるようになりました。その結果、渋滞や通行止め回数が減少し、円滑な交通が確保されています。

利用状況とアンケートの結果

【利用状況】

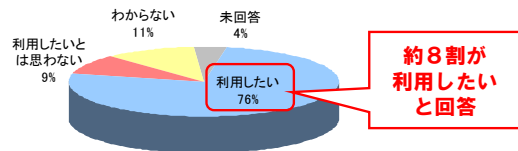


【アンケート結果】

■利用者の評価

- 道路情報提供システムの利用価値は高く、今後とも利用したい
- 大型画面なので、情報が見やすい
- イベント情報等も提供して欲しい
- 情報提供をしていることをもっとPRすべきでは？
- 目立ちやすいところにある方が良いのではないかと

Q. コンビニ等での情報提供を利用したいですか？



■事業者の評価

- 利用者の反応は良い
- 提供内容、提供方法ともに好評である
- 不具合発生時の対応が課題

STEP4

今後の取り組みは？

- ◆ コンビニの活用により、低コストで24時間情報提供が可能となりました。今後も、情報内容を充実するとともに、実験を継続していく予定です。
- ◆ また、リクエスト端末の設置や、情報提供をしていることをドライバーに知らせるための表示方法等を検討しています。

情報提供の表示方法の検討

来店した
ドライバーへの
サイン

